

科目名	外国語 1						年度	2024	
英語科目名	Foreign Language 1						学期	前期	
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	夏野カレン		教員の実務経験	無	実務経験の職種				
【科目の目的】 英語の必要性を理解し、活動の幅を広げるために、海外での作品発表やミュージシャンとの対話が重要。音楽イベントで使用される用語の練習や英語での発表は、世界に発信するための必要なスキルを身につける。特に音楽業界で必要な外国語に焦点を当てて学ぶ。									
【科目の概要】 主に音楽業界で必要な外国語を中心に学びます。									
【到達目標】 A. 活動の場を広げ、チャンスを増やすためにも英語の必要性を知ることができる。 B. 海外にむけて自分の作品を発表したり、海外のミュージシャンと話ができる。イベントで実際に使う音楽用語を練習し、授業内課題発表にて英語で対応することができる。 C. インターネットを通して世界に発信できるように必要な語学力を身につける。									
【授業の注意点】 試験50%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表・提出物20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点30%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力				
到達目標 A	活動の場を広げ、チャンスを増やすためにも英語の必要性を知ることができる		英語の必要性を理解できる		到達目標Aについてさらなる努力が必要				
到達目標 B	海外にむけて自分の作品を発表したり、海外のミュージシャンと話ができる。イベントで実際に使う音楽用語を練習し、授業内課題発表にて英語で対応することができる		授業内課題発表にて英語で対応することができる		到達目標Bについてさらなる努力が必要				
到達目標 C	インターネットを通して世界に発信できるように必要な語学力を身につける		インターネットの英語ページを読むことができる		到達目標Cについてさらなる努力が必要				
【教科書】 すぐに役立つポップス英会話									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 評価基準はルーブリック評価に基づき、試験50%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表30%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		外国語 1			年度	2024
英語表記		Foreign Language 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	発音理解	読み方習得	1 Phonics理解	Phonicsを適用する	3	
			2 Alphabet読	アルファベットを識別		
			3 音読の違い	音の違いを認識		
2	楽語学習	楽器知識	1 Instrumnts	楽器を選定する	3	
			2 Note学習	ノートを読解する		
			3 Clef/Bar	記譜法を知る		
3	自己紹介	自我表現	1 自己紹介法	自己紹介を改善	3	
			2 連絡先交換	連絡先を共有		
			3 英会話技法	効果的に英会話		
4	楽譜語彙	楽譜学習	1 Vocal学習	声を鍛える	3	
			2 Lead sheet	リードシートを理解		
			3 Band score	バンドスコアを読む		
5	フレーズ学	動詞活用	1 Have用法	Haveの活用法	3	
			2 Take用法	Takeの用法を活用		
			3 Getのフレーズ	Getのフレーズを使用		
6	略語解析	短縮形習得	1 略語学習	略語を理解する	3	
			2 Abbreviation	略称を適用する		
			3 語彙拡張	語彙力を向上させる		
7	移動英語	旅行英会話	1 空港英会話	空港での英会話をマスター	3	
			2 機内英会話	機内での英語を使用		
			3 入国審査会	入国手続きを理解		
8	歌詞表現	流行語解説	1 歌詞フレーズ	歌詞のフレーズを解釈	3	
			2 wanna用法	wannaの正しい使い方		
			3 gonna/gotta	gonna/gottaを活用		
9	単語構造	単語解剖	1 Prefix学習	接頭辞を学習する	3	
			2 root学習	語根を理解する		
			3 suffix理解	接尾辞の使用法		
10	友情会話	日常会話	1 友達英会話	友人との英会話を楽しむ	3	
			2 ライブ誘う	ライブに友人を誘う		
			3 感情表現	感情を英語で表現		
11	和製語学習	日英差異	1 カタカナ英	カタカナ英語を理解	3	
			2 和製英語	和製英語の違いを知る		
			3 語彙増加	語彙を増やす方法		
12	業界用語	ビジネス語	1 Music term	音楽用語を理解する	3	
			2 Business語	ビジネス英語を使う		
			3 音楽英語	業界別の英語表現		
13	食事英語	外食対策	1 飲食店会話	飲食店での英会話をマスター	3	
			2 文化理解	異文化を尊重する		
			3 日本文化	日本の文化を説明		
14	テスト前	試験準備	1 テスト対策1	試験対策を計画する	3	
			2 テスト対策2	テストのポイントを掴む		
			3 全体まとめ	内容を総括する		
15	総括	総合復習	1 対策技法	試験技法を習得	3	
			2 試験準備	試験準備のポイント		
			3 試験対応	試験対応の方法を学ぶ		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等